

令和7年第8回真岡市教育委員会 会議録

1. 招集日時

令和7年8月22日（金） 午後2時00分

2. 場所

真岡市役所 404 会議室

3. 出席委員の氏名

(1) 教育委員会教育長	山 中 孝 雄
(2) 教育委員会委員（職務代理者）	邑 樂 美智子
(3) 教育委員会委員	小 倉 淳 子
(4) 教育委員会委員	横 山 剛 史
(5) 教育委員会委員	伊 澤 学

4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

(1) 教育次長	古 澤 博 之
(2) 学校教育課長	鶴 見 幸 代
(3) 学校管理課長	藤 澤 修 一
(4) 文化課長	高 崎 義 之
(5) スポーツ振興課長	上 野 努
(6) 学校教育課教育政策係長	大 関 美 穂
(7) 学校教育課指導係長	吉 羽 敏 昭
(8) 学校教育課総務係主査	君 島 真 李 亜

5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係長 篠 崎 容 子

6. 令和7年第8回真岡市教育委員会会議録署名人として指名を受けた委員

伊 澤 学 委員

7. 開会時間 午後2時00分

8. 令和7年第7回真岡市教育委員会会議録の承認

鶴見学校教育課長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

9. 教育長等の事務報告

古澤教育次長が、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

10. 議案

議案第26号「令和7年度真岡市一般会計補正予算について」

まず、大関教育政策係長から、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による事業として、市内の小中学生を対象に3,000円分の図書カードを配布する「もおかっ子読書応援プロジェクト」を実施するため、事業費2,162万6,000円の補正予算案を議案として提出する旨を説明した。

次に、高崎文化課長から、キリンビールの桜保全事業に桜町陣屋跡の桜が採択され

たことにより、該当商品の売り上げの一部が寄付され、80 万円の寄付金が見込まれること、またその寄付金を活用して、樹木医による調査と枝の剪定などの樹勢回復作業を実施することから、80 万円の補正予算案を議案として提出する旨説明した。

以上 2 案について審議となり、審議の結果、2 案とも原案のとおり承認された。

議案第 27 号「真岡市運動場設置、管理及び使用条例等の一部改正について」

上野スポーツ振興課長から、各種スポーツ施設の使用料について、令和 8 年 4 月に平成元年の改定以来 30 年ぶりとなる見直しを行うこと、その内容については、物価高騰による維持管理費の増大でナイター料金など、一部値上げするものがあるものの、貸出区分を 1 時間単位に細分化することで、これまでより安く、かつ効率的に利用できるようになり、市民にとってわかりやすく利用しやすい料金体系となる旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 28 号「真岡市総合運動公園の設置、管理及び使用条例の制定について」

上野スポーツ振興課長から、総合運動公園については、現在運動場の条例と公園条例の 2 つを適用しているが、新たに運動公園として独立した条例を整備すること、また、令和 8 年 4 月を目途に指定管理者制度の導入を予定していること、そのほか、東運動場を総合運動公園の一部として編入し、東運動場の球場の名称を第 2 球場に変更すること、運動広場 1 の名称を人工芝サッカー場に変更すること等について説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第 29 号「旧真岡市立第一学校給食センター解体整地の工事請負契約について」

藤澤学校給食センター所長から、旧第一学校給食センターを解体撤去するにあたり一般競争入札を行った結果、増山・水澤特定建設工事共同企業体が 1 億 3,799 万 5,000 円で落札したことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第 2 条の規定に基づき、9 月議会に議案として提出する旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

11. 報告

報告第 15 号「令和 7 年度（令和 6 年度対象）真岡市教育委員会点検・評価報告書について」

鶴見学校教育課長から、報告書作成の目的及び概要、教育委員会活動、委員会の組織体制や活動概要、また、各担当課の点検評価結果について報告した。

報告第 16 号「電子黒板更新に係る令和 7 年度一般会計補正予算について」

大関教育政策係長から、まず電子黒板の購入についてはデジタル戦略課の予算であるため、10 款の教育費ではなく、2 款の総務費予算となることから、議案ではなく報告となること、次に電子黒板の故障状況について説明し、今年度故障見込み分を含めた新規購入台数 40 台分、合計 1,858 万 6,000 円を 9 月補正予算案として提出すること、また、これらの財源としてデジタル活用推進事業債を活用すること、今後さらに故障が増えることが想定されることから、令和 8 年度以降、残りの電子黒板の更新について検討していくことを報告した。

報告第 17 号「部活動地域展開に向けた休日の地域クラブ活動の開始について」

大関教育政策係長から、9 月から国の実証事業として、市内全中学校の剣道部と、真岡中学校、物部中学校の卓球部において、土日祝日の地域クラブ活動を開始すること、また、運営団体や指導者、活動場所等について説明し、これら実証事業の成果や課題を

検証し、文化部を含めた今後の種目の拡充に向けて取り組んでいくことを報告した。

報告第 18 号「学校適正配置事業に伴う地区懇談会の開催について」

藤澤学校管理課長から、現在単学級のためクラス替えができない学校があること、今後も児童生徒数の減少が進み、数年後には一部の小学校で複式学級が発生する可能性があることから、学校の適正規模について検討する必要があることを説明し、今年度 10 月頃から大内、山前、二宮地区において地区懇談会を開催し、地元の意見を伺いながら、学校の適正規模、適正配置について検討していくことを報告した。

報告第 19 号「「もおかつ子」わくわくプレゼンコンテストの実施について」

大関教育政策係長から、昨年度市制施行 70 周年記念事業として実施した、「真岡の未来小中学生プレゼンコンテスト」を名称を変えて、12 月 7 日（日）、KOBELCO 真岡いちごホールの小ホールにおいて実施すること、今年度は主催が真岡市教育委員会のほか真岡市教育振興会が加わることや募集内容等について報告した。

12. その他

（1）令和 7 年 10 月の教育委員会について

鶴見学校教育課長から、10 月の開催日程案について、10 月 24 日（金）午前 10 時または 27 日（月）午前 10 時の 2 案を提案し、協議の結果、10 月 27 日（月）午前 10 時に決定される。

13. 閉会時間 午後 2 時 30 分

以上のとおり会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

令和 7 年 9 月 18 日

教育長

教育委員